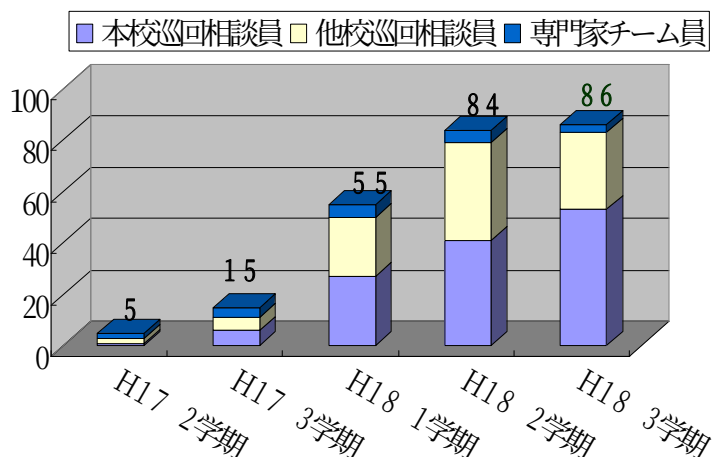


手をつなごう

平成19年3月19日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 35

いよいよ今年度最後の号となりました。「いつもホームページ見てますよ」という声に励まされながら何とか35号まで発行することができました。最終号では、今年度のまとめとして、相談実績等の報告をします。

サポート事業による相談実績



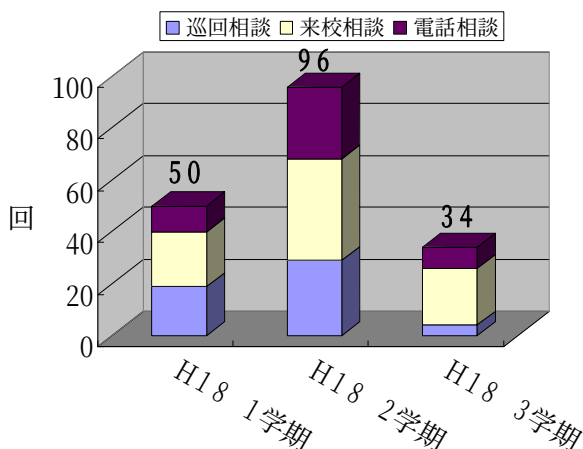
サポート事業による巡回相談実績です。これは主に幼稚園や小中学校通常学級への支援です。他校の巡回相談員のみなさんにも大変お世話になりました。

サポート事業がよく知られるようになったからでしょうか、2学期から依頼が急増し、3学期も来年度からの特別支援教育へ向けての研修依頼などでずいぶん回数が増えています。

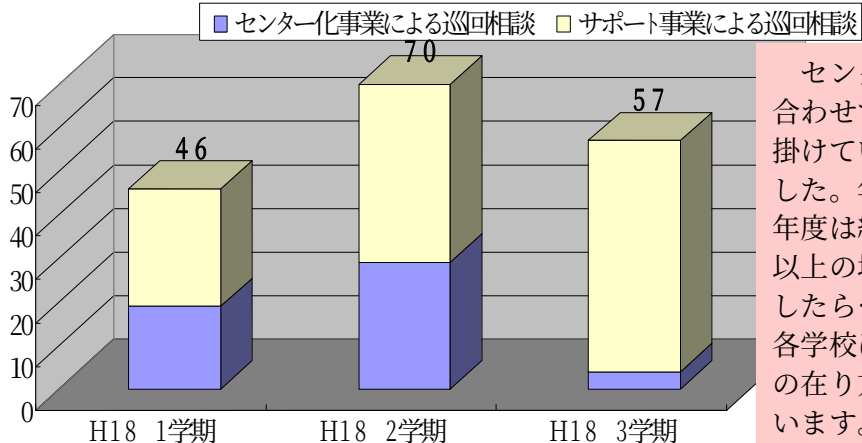
センター化事業による相談実績です。巡回相談は小中学校の特殊学級や保育園が対象です。来校相談、電話相談は通常学級の方、卒業生の相談も含めています。

来校相談は1年で82回でしたが、そのうち就学前幼児の「わくわく教室」が24回と約3割を占めています。また、本校に来ていただいて検査をすることも増えてきました。

センター化事業による相談実績



巡回相談内訳



センター化事業・サポート事業合わせてどれぐらい巡回相談に出掛けているかをグラフにしてみました。年間で173回でした。昨年度は約50回でしたから、3倍以上の増加です。この調子で増加したら…と不安な面もあります。各学校に力をつけていただく支援の在り方が問われているように思います。